

(様式2)

授業科目 音声学演習

科目コード番号

【担当教員名】 亀田和夫	対 象 学 年	2	対 象 学 科	言語
	開 講 時 期	後期	必修・選択	必修
	単 位 数	1	時 間 数	15
【概要】 (音声学参照)				

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	(音声学参照)			
参考書	(音声学参照)			
その他 (プリント等)				

【評価方法】

出席、演習中の応答、レポートの成績、定期試験の成績を総合評価する。

【履修上の留意点】

音声学との間で授業時間の一部を交換することがある。

【本科目の一般教育目標: GIO (General Instructional Objective)】

(音声学参照)

【行動目標: SBO (Specific Behavioral Objectives)】

(音声学参照)

授業計画

教室

回数	授業内容	SBO 番号	担当 教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
1	発音と聴取の実験	2, 4	亀田	実習	
2	正常な音声波形の観察	2, 4	亀田	実習	
3	変化した音声波形の聴取と観察	4, 7	亀田	実習	
4	音声の認識実験法	7	亀田	実習	
5	音声の周波数分析結果の観察	2, 4, 5	亀田	実習	
6	音声のソナグラムによる分駅の観察(1)	2, 4, 5	亀田	実習	
7	音声のソナグラムによる分駅の観察(2)	2, 4, 5	亀田	実習	

その他